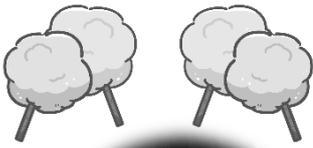


# 川崎市聴覚障害者情報文化センターだより



手話で絵本の  
読み聞かせ



東京2025  
デフリンピックPR

## 第17回情文センターまつり

5月26日(日)10時~15時、第17回川崎市聴覚障害者情報文化センターまつりを開催しました。今年は昨年度より100名ほど増の363名の方々にご来場いただきました。足をお運びくださった皆さま、ありがとうございました。

今年はいくつか新しい企画を取り入れました。まず、来年11月に予定されている、東京2025デフリンピックのPRブースです。現役選手数人がお越しになり、これまで獲得したメダルの展示もありました。また、手話で絵本の読み聞かせ(協力/特定非営利活動法人川崎市ろう者協会)を行い、たくさんのお子さんに喜んでいただきました。そして、受付にて先着100名様にお渡ししたカラフルな綿あめも大好評!自分が頼みたい色の手話を覚えていただき、手話で注文していただく流れを作りました。

今年のテーマは「ろう者、中途失聴・難聴者と話せる!学べる!」。手話体験や要約筆記体験にも行列ができていました。他、ここには書ききれないほどたくさんの企画があり、まつりは盛況のうちに終了しました。

今年は、各新聞社や地元のケーブルテレビ会社・商店街などのご協力をいただき、まつりのPRをするとともに、センターの存在を知っていただく機会に恵まれました。

このセンターまつりは、当事者団体をはじめとした皆さまのご協力があってこそ開催できるものです。ご協力いただきました皆さまに、この紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

最後に、当日の様子がケーブルテレビ iTSCOM のイツコム地モト NEWS に取り上げられました(字幕・文字起こしデータあり)。以下の URL または QR コードからぜひご覧ください。



デフ・パペットシアター・ひとみ  
パフォーマンス



要約筆記体験



バザー



<https://www.youtube.com/watch?v=7U0xvuyjK8w&list=PLdk6RavroSeiam5vgsvNNxy77WDS1yi4D&index=15>

## ICT 講座

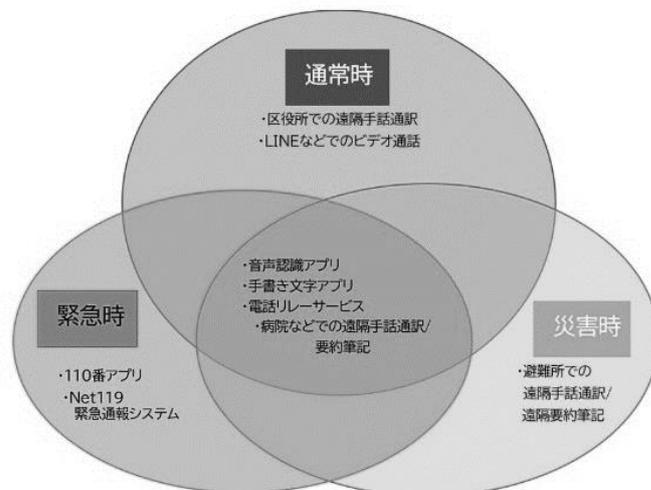
4月と6月にICT講座を開催しました。

《4月23日(火)》

「考えよう！練習しよう！災害時の情報保障」

1月に発生した能登半島地震。今だからこそ災害時の情報保障を考えたいと思い企画しました。講義では、災害発生から避難生活を経て生活再建が始まるまで、情報保障が必要な場面をイメージすることから始めました。そして、大変な状況の中ではICTを使った情報保障が有効なこと、災害が起きていないときに体験しておく、いざという時に役立つことを学びました。講座は同じ内容で2回実施し、1回目は遠隔手話通訳を、2回目は遠隔要約筆記を体験してもらいました。皆さんご自分のスマホを使って体験することで、カメラ・マイクの設定やブラウザの設定を確認することができました。

災害時に使える ICT の多くは通常時も使えます



当日の資料より

《6月9日(日)》

「スマホの使い方 なんでも相談会」

ICT講座は、これまでテーマを決めて実施してきました。そのため、テーマにならないような小さなことはとりあげられませんでした。些細な困りごとでも、毎日スマホを使うことを考えると大きなストレスになります。そこで、今回の講座はいつもと趣向を変え、皆さんの小さな困りごとを自由に出してもらう場にしました。参加者からは予想を超える数の困りごとが出ました。すぐに解決できるものはその場で共有したほか、申込み時に皆さんからいただいた困りごとの中から、「LINEの便利機能」と「マップでの経路検索」を取り上げ、自分のスマホで体験もしました。

今回も、関係4団体から講座のアシスタントのご協力をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。次回のICT講座は10月8日(火)です。皆さんのご参加をお待ちしております。

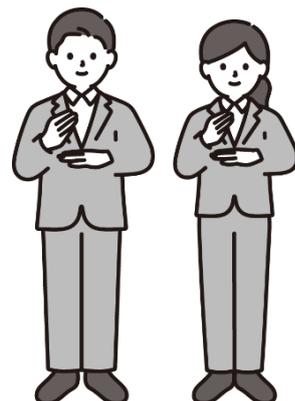
## 消防局職員対象研修

5月16日(木)、川崎市消防局の救急隊員を中心とした45名の方に向けて、「聴覚障害者を正しく理解しよう～救急現場で必要な知識・手話を学ぶ～」をテーマに研修を行いました。前半は講義として聴覚障害者に関わる知識等について説明。後半は、特定非営利活動法人川崎市ろう者協会、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会の方にご協力いただき、救急現場で使える手話単語や、難聴者とのコミュニケーション時の注意点などを学びました。最後にはロールプレイも行い、救急救命の現場で役立つ知識や考え方を知っていただくことができたと思います。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

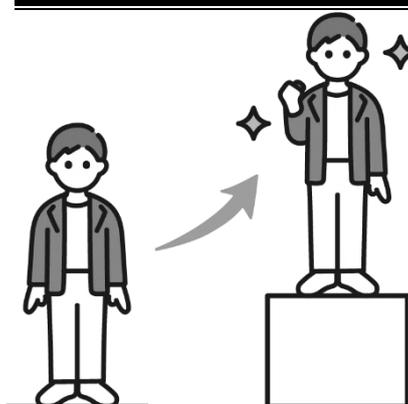


## 【手話】新登録研修

4月～5月にかけて、手話通訳者新登録研修を行いました。第1回・第2回の研修では、特定非営利活動法人川崎市ろう者協会、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会、川崎市登録手話通訳者団、川崎市登録要約筆記者協会、全国手話通訳問題研究会神奈川支部の各代表より団体についてお話をいただいたほか、川崎市の手話通訳派遣制度や実際の通訳活動時の注意点などを学びました。5月には手話通訳派遣コーディネーターが通訳を担当する現場に同行し、実際の通訳の様子を見学する現場実習を行いました。これまで養成課程で学んだことを、実践とつなげて考えることができる良い機会になったのではないのでしょうか。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



## 【要約】新登録研修



令和6年度要約筆記者新登録研修を4月5日(金)、12日(金)、19日(金)、26日(金)4日間の日程で開催し、手書き3名、PC1名が出席されました。講義では「登録活動に必要な制度の説明」、「市内関係団体の紹介」、「要約筆記者の健康管理」「倫理面の心構え」を学び、実技では現場で必要となる技術を学ばれました。全国統一要約筆記者認定試験から約2か月、養成講座とは違った雰囲気緊張されている様子でしたが、とても熱心に取り組まれていました。この研修で学んだことをふまえて、派遣現場に臨んでいただきたいと思います。

## 【手話】奉仕員・通訳者養成講座

現在当センターでは、3つの養成講座を行っています。



手話通訳者養成講座(応用課程/通訳Ⅱ)は、通訳Ⅰを修了した方を対象に4月13日(土)に開講しました。今年度は新カリキュラムに基づいて行う初めての通訳Ⅱ。講座を修了すると、川崎市の登録手話通訳になるための試験「手話通訳者全国統一試験」を受験することができます。

初心者向けの講座「手話奉仕員養成講座【通年コース】」は5月11日(土)に春期・入門編がスタートしました。この講座は、川崎市で活動する手話通訳者をめざす、手話通訳者養成講座に繋げる1年間の講座です。今年度は土曜日午後実施しています。

そして、「手話奉仕員養成講座<基礎編>【単発コース】」は、入門編を修了した方を対象に5月15日(水)から、こちらは平日の夜間に開催しています。ろうの講師の手話をよく見て、たくさん吸収してください。応援しています。



## 【要約】養成講座開講

カリキュラム時間全84時間の要約筆記者養成講座が開講しました。

4月の市政だよりに掲載され、新聞折り込みのタウン誌掲載(市内7区全区)、JR・東急溝の口駅北口ペDESTリアンデッキにポスター掲示などPRIに努めました。また、申込みフォームを活用し、応募しやすくしました。その結果、申し込みが手書き17名、パソコン11名。5月10日(金)に説明・選考会を実施し、手書き9名、パソコン6名でのスタートとなりました。

講座開始当初は座学の講義が続きます、そして6月に入るといよいよ実技の始まりです。パソコンコースは、ご自分のノートパソコンを利用します。最近はパソコンが薄型になって、HDMIの端子がないものもあります。センターでは変換ケーブルを準備し、実技の検証に備えています。手書きコースは、OHCロールや水性・油性ペン、手袋などを配布しこちらも実技に備えます。講師は、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会の講師、川崎市登録要約筆記者協会の講師を中心に、外部からも多くの講師に講義を依頼しています。

当センターの様子を知ってもらうためにスタンプラリーも自主的に取り組んでいただきます。また講座の途中では、「筆談おしゃべりタイム」として中途失聴・難聴者との筆談の経験もしていただきます。

来年1月末までの長期にわたる講座です。受講生の皆さんが、最後まで講座に出席され、修了証を抱き、全国統一要約筆記者認定試験に合格するよう応援していきたいと思ひます。



## 紙折り機を新しくしました

これまでのものに比べて早く折ることができるようになりました。また、見やすい液晶パネルになり、操作がわかりやすくなりました。印刷室にありますので、各団体の活動にご利用ください。



## DVDの棚を整理しました

ロビーにあるライブラリーのDVDを選びやすいように改善しました。自主制作DVDの背表紙のデザインを統一し、図書館のようにDVDの内容により分類して見やすくしました。



## 字幕・手話付きDVDが借りられます

# あなたはもう借りたかな？

◆当センターには、約2,500本のビデオ(DVD)があります。  
センターのビデオ(DVD)はいつでも借りることができます。

◆ビデオ(DVD)の内容は、例えば  
◇自主制作(手話による講演会など)  
◇映画やドラマなど  
◇子ども(アニメや童話など)  
◇手話学習(NHKみんなの手話など)  
◇記録や報道(健康や歴史など)  
その他、障害関係などがあります。



◆字幕付ビデオ(DVD)は、聴覚障害者が借りられます。

聴覚障害児の親の方や、ろう学校の先生方も大丈夫です。手話通訳者や手話サークル会員などの聞こえる方は、自主制作ビデオや一部の寄贈字幕付ビデオが借りられます。(川崎市内に在住の方、及び川崎市内の手話サークルに在籍している方)。

※中途失聴者(児)・難聴者(児)で身体障害者手帳の交付を受けていない方も利用できます。



◆貸出時間は火曜日～土曜日:9時～21時、日曜日:9時～17時です。  
貸出は、1回3本まで、期間は2週間まで、無料で借りられます。

◆借りたい人は、センター受付で申込書に記入して貸出カードを作成してください。  
申し込む時に、聴覚障害者や親の方は身体障害者手帳を見せてください。ろう学校の方は生徒手帳を、通訳者やサークル等の方は運転免許証や健康保険証等身分のわかるものを見せてください。

## 最近入荷したDVDのご案内

★東京の聴覚障害者情報文化センターが制作したDVD

「きになるくんのやさしいけんきゆう室」：きになるくんとモンスターの「もり」と一緒に野菜を観察しよう。

「国際手話ってな～に？」：東京デフリンピックにむけて国際手話を学んでみませんか。

「手話で楽しむみんなのテレビ 怪談・奇談編」：怪談を極める白石加代子と5人のろう者が手話と語りで魅せる。

★当センターが購入したDVD

「ケイコ目を澄ませて」：ろう者であるケイコはボクサーとしてリングに立ち続けるがジムが閉鎖に…

「桜色の風が咲く」：盲ろう者で東京大学先端科学技術研究センターの福島智教授の生い立ちを描く

「LOVE LIFE」：突然起こった悲しい出来事。その時、ろう者の元夫と再会し…

## ビデオ通信 90

### ●貸出ベスト5

(2024年4月1日から6月30日)



順位	ジャンル別	本数
1位	センター制作分	61本
2位	映画・ドラマ	45本
3位	趣味・教養	10本
4位	記録・報道	3本
4位	手話学習	3本

### ●データ紹介

	4月	5月	6月	合計
来所者数	796	820	944	2,560
ビデオ貸出数	31	48	48	127

★ こちらもご活用ください ★

ホームページ

<http://www.joubun.net/>

Twitter(ツイッター)

<https://twitter.com/DKawasakiJoubun>

公式 LINE ID

@361knuro



ホームページ

QRコード



QRコードを読み取ると  
友だち追加ができます

## <休館日のお知らせ>

休館日は毎週月曜日と祝祭日です。月曜日が祝祭日の場合は、翌日の火曜日も休みとなります。(■休館日)

### 2024年7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

### 2024年8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

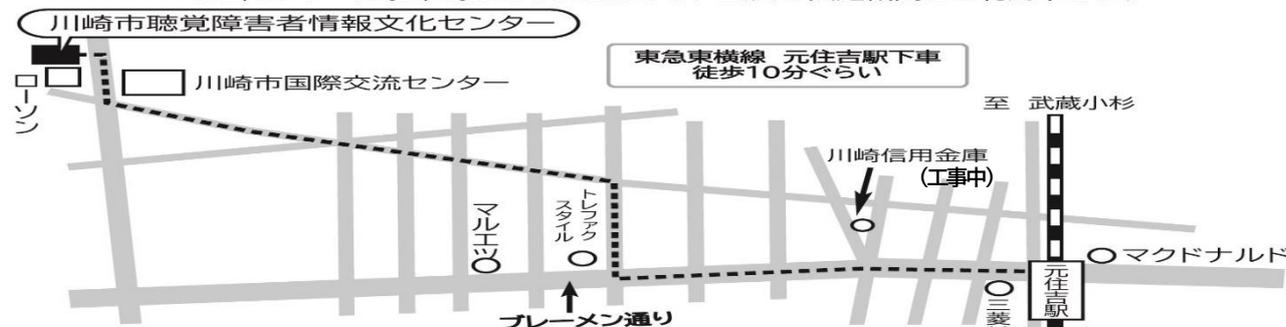
### 2024年9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

### 2024年10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※当センターに駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。



### 川崎市聴覚障害者情報文化センター

代表 (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805

〒211-0037 川崎市中原区井田三舞町14-16

(交通機関 / 東急東横線 元住吉駅下車徒歩 10分)

(部屋の貸出等管理) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805  
 (ろうあ者相談・難聴者相談) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8804  
 (手話通訳・要約筆記派遣) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8803